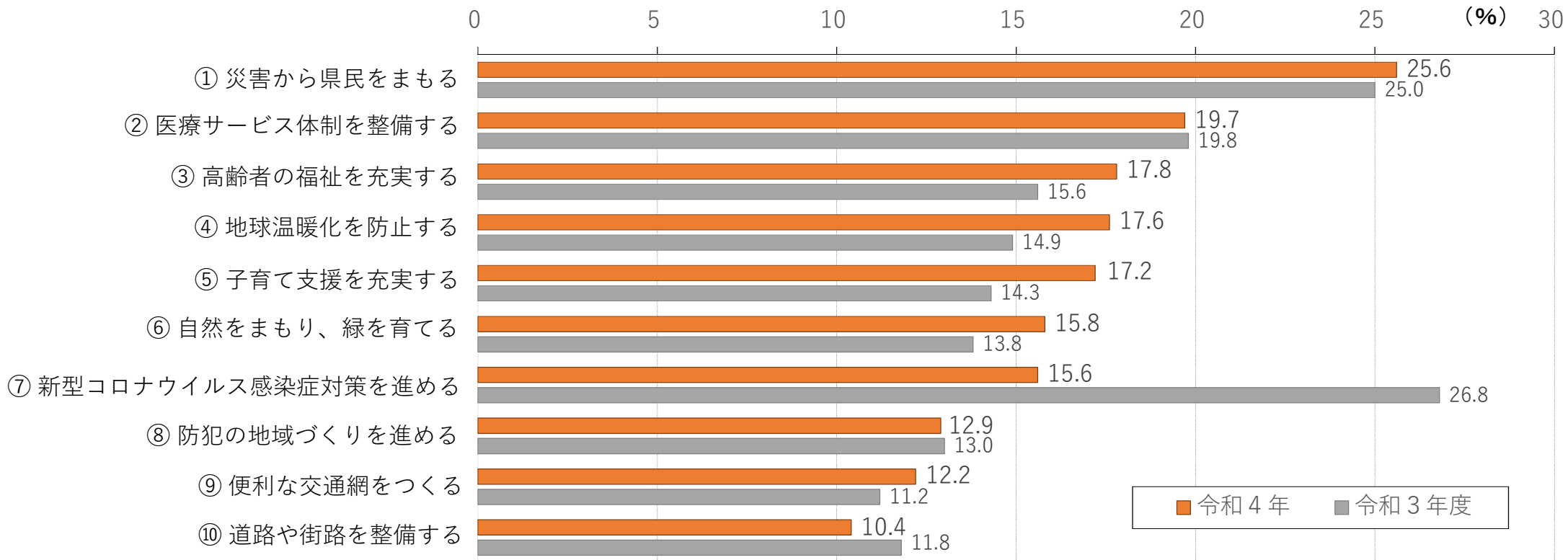


《埼玉県政世論調査について》

- 1 概要 生活意識や県民の要望などを把握し、県政推進の基礎資料とするため、昭和43年度から毎年度実施
- 2 調査期間 令和4年7月8日(金)～29日(金)
- 3 調査対象 県内にお住まいの満18歳以上の方 5,000人
- 4 調査方法 郵送法(郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用)
- 5 回収率 50.5% (2,524人／5,000人)
- 6 その他 令和2年度より調査方法を変更(R1:調査員による個別面接聴取法 ⇒ R2:郵送法)しており、令和元年度までの結果と比較する際には留意が必要

## ～県政への要望～

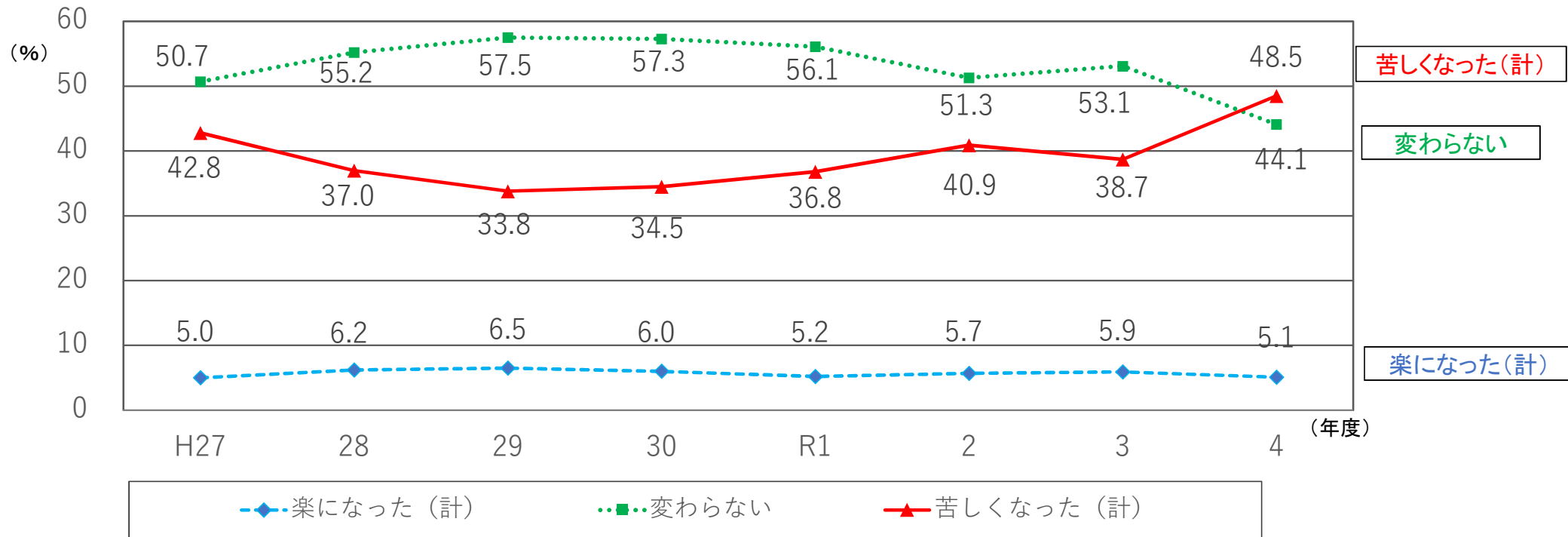
【質問文】県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。



- ・「災害から県民をまもる」が25.6%で第1位に、「医療サービス体制を整備する」が19.7%で第2位になった。
- ・令和3年度第1位だった「新型コロナウイルス感染症対策を進める」が第7位になった。

## ～昨年と比べた暮らし向き～

【質問文】お宅の暮らし向きは、昨年の今ごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。

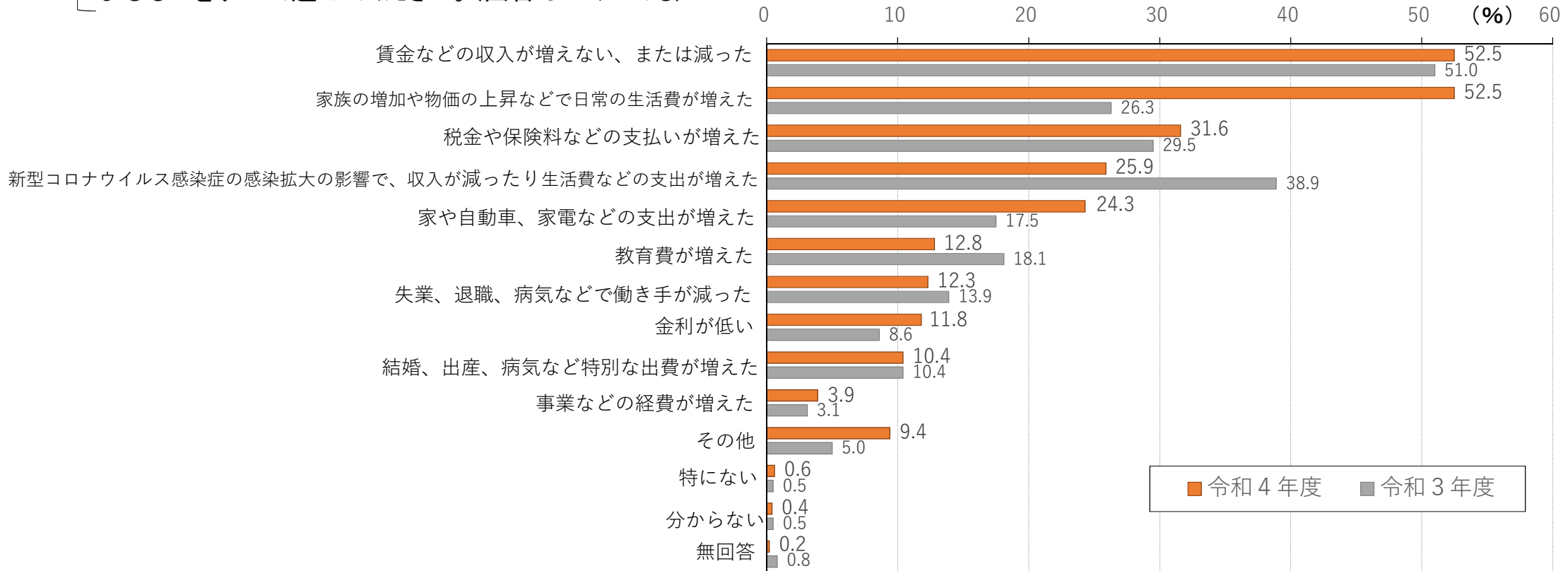


※調査方法の変更により、令和元年度までの結果との比較には留意が必要

・「変わらない」と回答した方の割合が、令和3年度の53.1%から44.1%(9P減)と減少した一方で、「苦しくなった」と回答した方の割合が、令和3年度の38.7%から48.5%(9.8P増)に増加した。

## 暮らし向きが苦しくなった理由

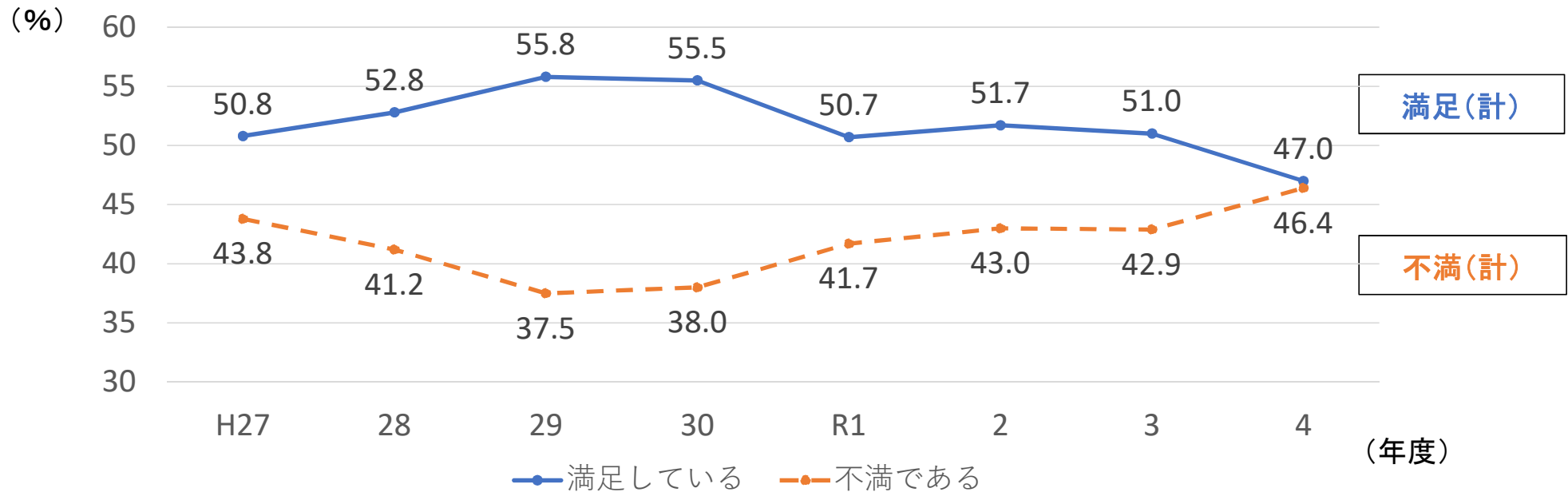
【質問文】暮らし向きが「少し苦しくなった」「苦しくなった」とお答えの方にお伺いします。その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(回答はいくつでも)



・「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」が、令和3年度の26.3%から52.5%(26.2P増)と大幅に増加し、令和3年度第1位の「賃金などの収入が増えない、または減った」と並んで、第1位となった

## ～生活全体の満足度～

【質問文】 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。

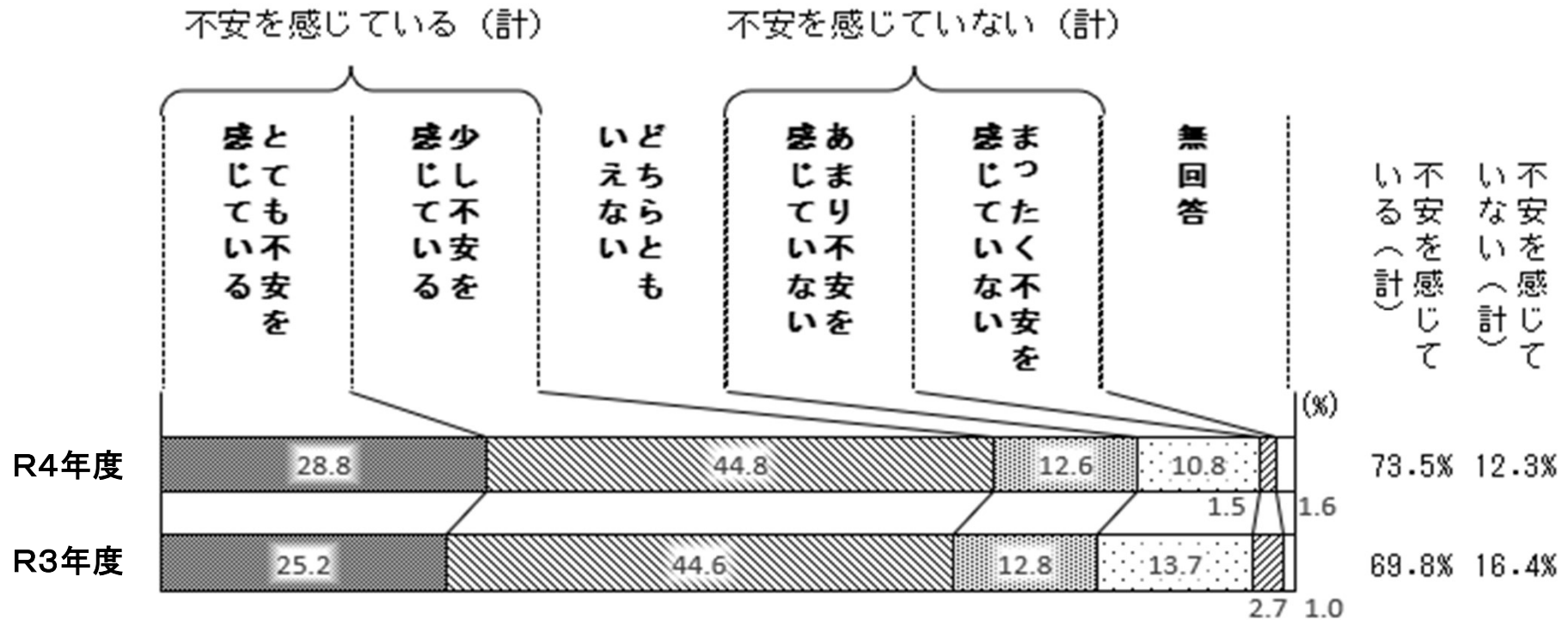


※調査方法の変更により、令和元年度までの結果との比較には留意が必要

- ・ 平成27年度以降、8年連続で「満足」が「不満」を上回った。
- ・ 「満足」と回答した方は、令和3年度の51.0%から47.0% (4.0P減) 減少した。一方、「不満」と回答した方は、令和3年度の42.9%から46.4% (3.5P増) と増加した。その結果、両者の割合は、僅差となった。

## ～新型コロナウイルス感染症の不安～

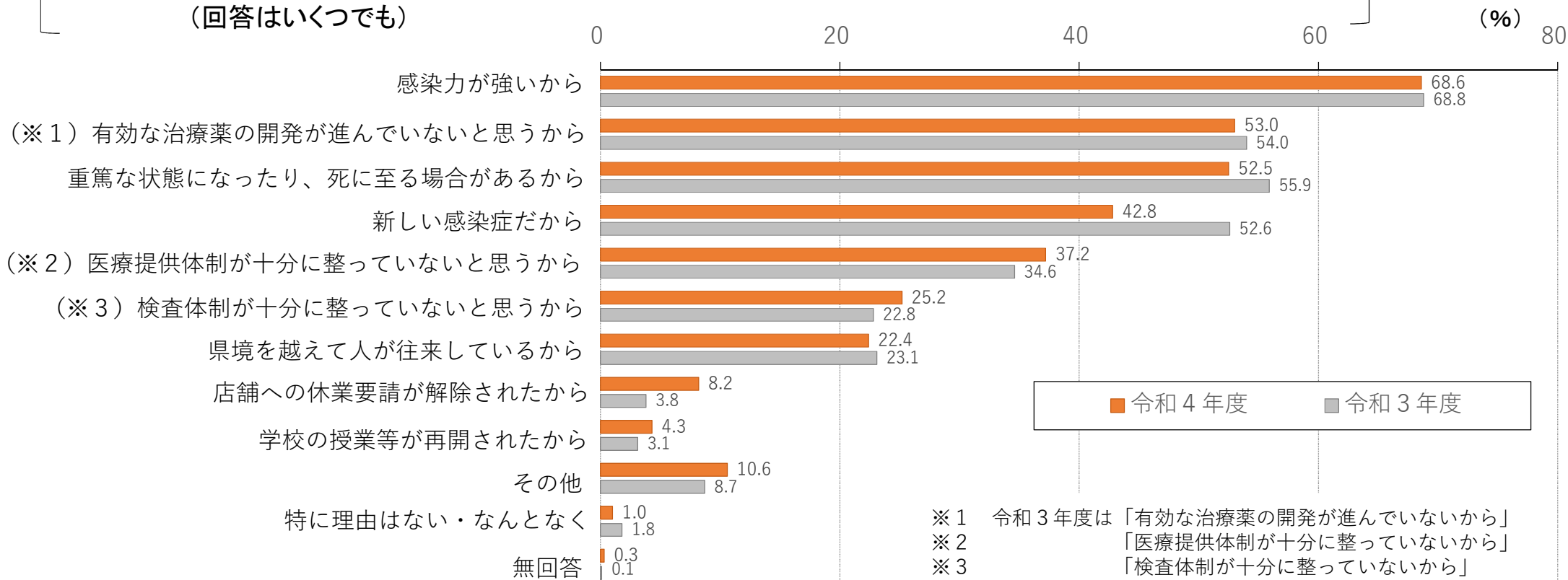
【質問文】 あなたは、御自分が新型コロナウイルス感染症に感染するのではないかと不安を感じていますか。



- ・ 感染するのではないかと「不安を感じている」は、令和3年度の69.8%から73.5%(3.7P増)と増加している。
- ・ 一方、「不安を感じていない」は、令和3年度の16.4%から12.3%(4.1P減)と減少しており、不安感が高まったことが伺える。

## ～新型コロナウイルス感染症について不安を感じる理由～

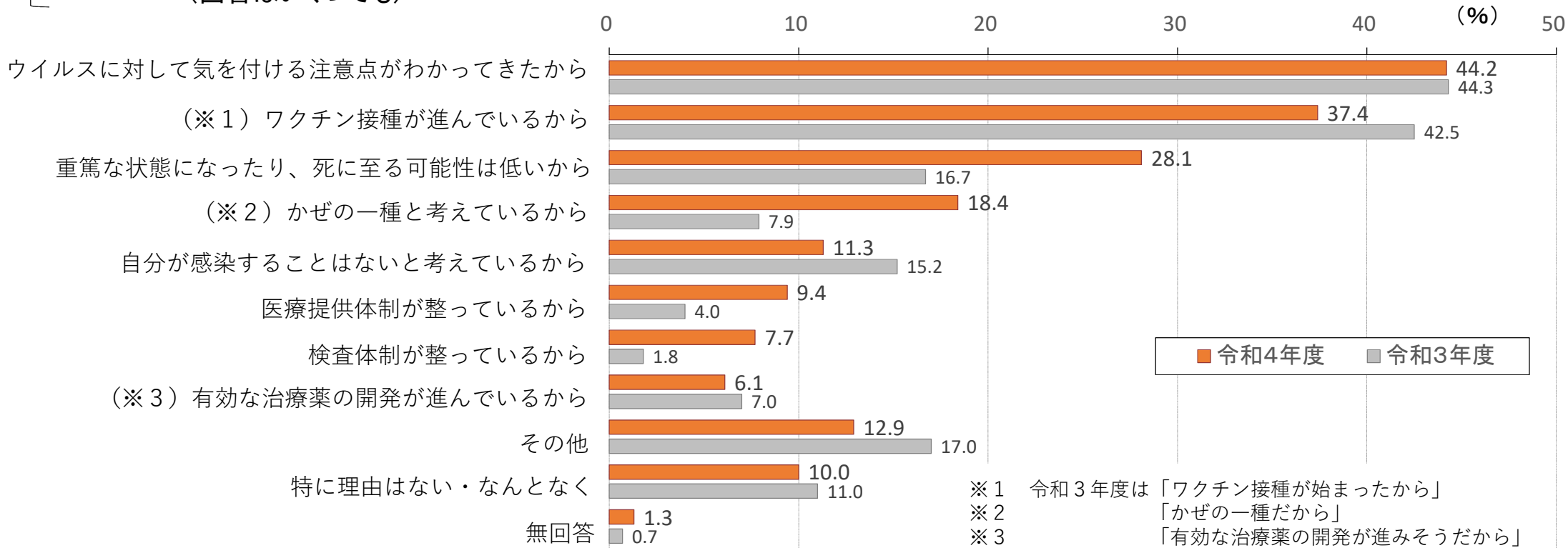
【質問文】「不安を感じている」とお答えの方にお伺いします。あなたは、なぜ、不安を感じるのですか。  
(回答はいくつでも)



・不安を感じる理由については、「感染力が強いから」が68.6%で、令和3年度と同様、第1位になった。第2位は「有効な治療薬の開発が進んでいないと思うから」となった。

## ～新型コロナウイルス感染症について不安を感じない理由～

【質問文】「不安を感じていない」とお答えの方にお伺いします。あなたは、なぜ、不安を感じないのですか。  
(回答はいくつでも)



- 不安を感じない理由については、「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきた」が44.2%と、令和3年度に引き続き、第1位となった。
- 第3位の「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」が令和3年度16.7%から28.1%(11.4P増)、第4位の「かぜの一種と考えているから」が7.9%から18.4%(10.5P増)と大幅に増加した。



## ～県政への要望 年代別順位～

【質問文】県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。

令和  
4年度

年代別	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳 (n=35)	交通事故をなくす／子育て支援を充実する		防犯の地域づくりを進める	自然をまもり、緑を育てる	医療サービス体制を整備する／新型コロナウイルス感染症対策を進める
	31.4%		28.6%	17.1%	14.3%
20歳代 (n=201)	子育て支援を充実する	災害から県民をまもる	自然をまもり、緑を育てる／新型コロナウイルス感染症対策を進める	便利な交通網をつくる	
	23.9%	18.4%	17.9%	16.4%	
30歳代 (n=300)	子育て支援を充実する	災害から県民をまもる	便利な交通網をつくる	医療サービス体制を整備する	自然をまもり、緑を育てる／公園、緑地を整備する
	48.0%	21.7%	16.3%	15.3%	14.3%
40歳代 (n=378)	災害から県民をまもる	子育て支援を充実する	防犯の地域づくりを進める	医療サービス体制を整備する	便利な交通網をつくる
	33.3%	25.9%	19.0%	18.3%	14.8%
50歳代 (n=456)	災害から県民をまもる	医療サービス体制を整備する	地球温暖化を防止する	自然をまもり、緑を育てる	高齢者の福祉を充実する
	26.1%	23.9%	18.0%	17.3%	16.9%
60歳代 (n=492)	災害から県民をまもる	医療サービス体制を整備する	高齢者の福祉を充実する	地球温暖化を防止する	新型コロナウイルス感染症対策を進める
	27.2%	26.4%	21.7%	21.3%	18.3%
70歳以上 (n=636)	高齢者の福祉を充実する	地球温暖化を防止する	災害から県民をまもる	自然をまもり、緑を育てる	医療サービス体制を整備する
	32.2%	25.6%	24.7%	17.8%	17.0%

令和  
3年度

年代別	第1位	第2位	第3位
18・19歳 (n=53)	新型コロナウイルス感染症対策を進める	地球温暖化を防止する	便利な交通網をつくる
	32.1%	20.8%	18.9%
20歳代 (n=229)	子育て支援を充実する	新型コロナウイルス感染症対策を進める	便利な交通網をつくる
	27.1%	25.8%	18.3%
30歳代 (n=316)	子育て支援を充実する	新型コロナウイルス感染症対策を進める	災害から県民をまもる
	42.4%	26.9%	21.8%
40歳代 (n=481)	災害から県民をまもる	新型コロナウイルス感染症対策を進める	医療サービス体制を整備する
	26.4%	25.8%	21.0%
50歳代 (n=524)	災害から県民をまもる	新型コロナウイルス感染症対策を進める	医療サービス体制を整備する
	34.0%	26.7%	22.1%
60歳代 (n=471)	新型コロナウイルス感染症対策を進める	災害から県民をまもる	医療サービス体制を整備する
	32.1%	27.4%	21.9%
70歳以上 (n=850)	高齢者の福祉を充実する	新型コロナウイルス感染症対策を進める	地球温暖化を防止する
	30.5%	24.6%	23.7%

年代別に見ると、10歳～30歳代は「子育て支援を充実する」、40歳～60歳代は「災害から県民をまもる」が、70歳以上では「高齢者の福祉を充実する」が第1位になり、「新型コロナウイルス感染症対策を進める」は全世代で後退した。